

資料1(共通)	平成26年3月20日(木)
障害福祉サービス等に係る事業者説明会	
保健福祉局高齢障害部障害企画課	

平成26年度新規事業及び拡充事業等について

平成 2 6 年度 新規事業及び拡充事業等

障害企画課 管理班

NO	事業名	区分	事業概要	新規又は拡充内容	実施時期
1	第 3 次障害者計画及び第 4 期障害福祉計画策定	新規	本市の障害者福祉に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、障害者基本法に基づく第 3 次障害者計画及び障害者総合支援法に基づく第 4 期障害福祉計画を策定する。	計画期間 平成 27 年度～平成 29 年度 障害者計画、障害福祉計画を統合して作成する。 ○ 作製予定部数 計画書（本編） 4 5 0 部 同 （概要版） 8 0 0 部 同 （概要点字版） 5 0 部	平成 2 6 年度 （時期未定）
2	高浜第二小学校跡施設整備	新規	高洲・高浜・磯辺地区学校跡施設の利用方針に基づき、高浜第二小学校跡施設を療育センターふれあいの家の一部移転及び障害福祉サービス事業所として貸し付けるにあたり、改修工事のための実施設計を行う。	校舎跡施設利用方針 ・障害福祉サービス事業所（1 階一部）1,367 m ² ・療育センターふれあいの家（1 階一部、2 階）2,329 m ² ・千葉大学サテライトキャンパス（3 階）1,654 m ² ※ ※資産経営課所管 平成 26 年度 実施設計	平成 2 6 年度 （時期未定） 管理班 施設班
3	療育センター管理運営	拡充	障害児（者）の療育及びリハビリテーションなどの総合施設「療育センター」の管理運営を行う。	1 療育相談所 心理判定員、言語聴覚士の増員（4 人→8 人） 2 障害児相談支援事業所 相談支援専門員の配置 4 人	平成 26 年 4 月から

平成26年度 新規事業及び拡充事業等

障害企画課 施設支援班

NO	事業名	区分	事業概要	新規又は拡充内容	実施時期
1	喀痰吸引等研修促進	新規	喀痰吸引等の医療的ケアを行えるヘルパーなどを養成するため、研修受講費用の一部を助成する。	<p>(1) 対象 千葉市在住障害者に対して医療的ケアを実施するヘルパー等が受講する研修（第3号研修）</p> <p>(2) 助成金額 研修受講費用の半額と補助基準額を比べどちらか安い方を助成する。（※基本研修と実地研修のいずれか一方） [補助基準額] 基本研修 5,000 円 実地研修 2,500 円</p>	平成26年度
2	障害福祉サービス事業所開設支援	新規	新たに、障害福祉サービス事業所への参入を予定している事業主や個人を対象に、事業者育成や事業所開設のための講座（障害者支援版起業塾）を開催する。	<p>(1) 対象 障害福祉サービス事業所等設置を検討している者等</p> <p>(2) 講座内容（予定） 障害福祉サービス事業の基準・報酬等 資金計画・職員確保の方策 等</p>	平成26年度
3	グループホーム等の整備	拡充	障害者の地域移行を促進するため、その生活の拠点となるグループホームを整備する社会福祉法人等に対し工事費等の補助を行う。	<p>○拡充内容 新築、改修費助成 3件</p>	平成26年度

平成26年度 新規事業及び拡充事業等

障害企画課 地域支援班

NO	事業名	区分	事業概要	新規又は拡充内容	実施時期
1	計画相談支援 体制整備助成	新規	相談支援事業所に対し、障害福祉分野の人材育成を委託する。	地域の無業者を指定特定相談事業所等で雇用し、サービス等利用計画の作成補助のほか、障害福祉サービス事業所等の関係機関との調整補助等を通じて、相談業務や障害福祉サービスに関する知識及び実務経験を獲得させ、将来的に相談支援事業を担う人材として育成することにより、障害福祉分野における人材を確保する。	平成26年度中

平成26年度 新規事業及び拡充事業等

障害者自立支援課 育成班

NO	事業名	区分	事業概要	新規又は拡充内容	実施時期
1	障害者職場実習事業	新規	障害者の企業での一般就労の支援、及び企業における障害者雇用の促進を目的に、障害者職場実習事業（一般就労を希望する障害者に対する企業での職場実習）を実施する。	<p>○実施方法</p> <p>（１）企業での一般就労を希望して相談に来た障害者のうち、企業での職場実習による支援が適当と判断された方について、障害者雇用を検討している企業で実習を行う。</p> <p>（２）実習期間は最大で20日間。</p> <p>（３）実習期間中は、週1回程度、障害者自立支援課の職員（障害者職業能力開発プロモーターもしくは担当職員）が実習先を訪問し、必要な助言等を行う。</p> <p>（４）実習終了後に、実習の振り返りを行い、就職後は職場定着に向けての支援を引き続き実施する。</p> <p>（５）実習を受け入れた企業へは、一人につき1日2,000円の奨励金を支払う。</p>	平成26年4月

平成26年度 新規事業及び拡充事業等

障害者自立支援課 福祉班

NO	事業名	区分	事業概要	新規又は拡充内容	実施時期
1	手話通訳者養成事業	新規	<p>聴覚障害者の福祉の向上を図るため、聴覚障害者の自立と社会参加の担い手となる手話通訳者を養成する。</p> <p>手話通訳に必要な技術等を指導する講座を開催する。</p>	<p>(1) カリキュラム内容</p> <p>千葉県聴覚障害者センターに手話通訳者としての登録を目指す。</p> <p>① 手話奉仕員養成講座 (2年)</p> <p>② 手話通訳者養成講座Ⅰ (1年)</p> <p>③ 手話通訳者養成講座Ⅱ (1年)</p> <p>④ 手話通訳者養成講座Ⅲ (1年)</p> <p>平成26年度は、①の前期部分の養成講座を実施。</p> <p>①～④を経て、登録試験受験資格を取得。合格者が千葉県聴覚障害者センターに登録される。</p> <p>(2) 定員</p> <p>20名(予定)</p> <p>(3) 対象者</p> <p>市内に居住し、又は勤務する者で、聴覚障害者の福祉に理解と熱意を有する者</p>	平成26年4月 障害者自立支援課 福祉班

2	盲ろう者向け通訳・ 介助員養成研修事業	新規	<p>盲ろう者の自立と社会参加の担い手となる通訳・介助員を養成する。</p> <p>点字又は手話の知識を有する者に対して、盲ろう者に対する通訳及び移動支援方法等、必要な技術を指導する講座を開催する。</p> <p>※ 本事業は、千葉県・船橋市・柏市・千葉市が、協定を結び、共同で事業を実施する。</p>	<p>(1) カリキュラム内容</p> <p>① 盲ろう者向け通訳・介助員養成研修 「NPO法人千葉盲ろう者友の会」登録通訳・介助員を目指す。 ・講義、実技</p> <p>② 盲ろう者向け通訳・介助員現任研修 「NPO法人千葉盲ろう者友の会」に登録している通訳・介助員に対し、より専門的な知識・技術等を指導する。 ・講義、実技、演習</p> <p>(2) 定員</p> <p>① 20名(予定)</p> <p>② 40名(予定)</p> <p>(3) 対象者</p> <p>① 県内に居住し、又は勤務する者で、盲ろう者の福祉に理解と熱意を有する者</p> <p>② 「NPO法人千葉盲ろう者友の会」盲ろう者向け通訳・介助員登録名簿に登録されている者</p>	平成26年4月 障害者自立支援課 福祉班
---	------------------------	----	---	--	----------------------------

3	盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業	新規	<p>盲ろう者の自立と社会参加を促進することを目的に、情報保障及び移動等の介助を行うため、盲ろう者に通訳・介助員を派遣する。</p> <p>※ 本事業は、千葉県・船橋市・柏市・千葉市が、協定を結び、共同で事業を実施する。</p>	<p>(1) 派遣対象者 下記の条件をすべて満たす者</p> <p>① 県内に居住する者</p> <p>② 視覚障害又は聴覚障害の程度が4級以上に該当し、視覚障害と聴覚障害との重複による障害程度が1級又は2級に該当する者</p> <p>(2) 利用者負担 原則として無料。ただし、派遣場所から利用者と同行しての通訳・介助員の交通費や施設利用料等は、利用者の負担とする。</p> <p>(3) 申請窓口 「NPO法人千葉盲ろう友の会」(千葉聴覚障害者センター内)</p>	平成26年4月 障害者自立支援課 福祉班
---	------------------	----	--	--	----------------------------